

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

# Matsuura まつうら



市の花  
つばき

2011  
August

8

平成 23 年

No.68

■ 主な内容 — Contents —

受章おめでとうございます……………	11
まつうら輝（キラリ）人……………	12
松浦の民話……………	14
Tomorrow —明日へのバトン—……………	30

特集

## 松浦での結婚、応援します





特集  
松浦での結婚、  
応援します

「結婚したい」「結婚したくない」「結婚なんてまだまだ先のこと」「結婚したいけど出会うチャンスがなくて…」。

結婚に対する考えや環境がさまざまなように、「結婚」はとても個人的な問題です。にもかかわらず今、「婚活」という言葉が話題となり、全国的に「婚活」を支援する取り組みが行われています。

なぜ「婚活」が必要なのでしょう。

今月号では、結婚を取り巻く状況や婚活を支援する取り組みなどを紹介します。

# 「婚活」って必要？

「婚活」「婚活」って言うけれど、そもそも「婚活」って何なのでしょう。ここでは、「婚活」の意味とその必要性を考えてみます。

## 「婚活」って何？

最近よく耳にする「婚活」。「婚活」とは「結婚活動」を略した言葉です。就職活動を「就活」と呼ぶように、婚活は、結婚を望む男女が結婚相手を探すなどの活動を積極的に行うことを指します。

## 婚活の必要性

かつて、日本の結婚形式は見合い結婚が中心でした。年ごろになると、親せきや近所の人、職場の上司などが異性を紹介するなど、出会いのきっかけを作ってくれることが多くありました。そしてその後、社会環境の変化により恋愛結婚も増えてきました。

しかし現代社会では、人間関係が希薄になったことや、見合いを段取りしてくれる人も少なくなっただけから、異性と知り合う機会が減ってきています。また、恋愛観・結婚観の移り変わり、国内経済の悪化などを

背景に晩婚化、未婚化が進んでいます。

この未婚者の増加と晩婚化は、いまや単に個人の問題としては片付けられない問題となっています。なぜなら、これらが進めば、地域にとっても少子化や後継者不足、地域活力の衰退などの問題が深刻化するからです。

このようなことから、晩婚化、未婚化に歯止めを掛けるためにも結婚に向けて積極的に活動する「婚活」が必要な時代になったといわれているのです。

## 松浦市の生涯未婚率

では、本市の状況はどうなのでしょう。

本市の50歳時点での未婚率を表す生涯未婚率を調べてみると、表1の通り徐々に高まっている傾向にあります。

この数値は、単に未婚者の増加のみを示すものではありません。本市においても後継者不足と地域活力の

表1：【国勢調査による「生涯未婚率」の推移】

地域名		H2年(A) (%)	H7年 (%)	H12年 (%)	H17年(B) (%)	伸び率 (B) - (A) (P)
松浦地域	男	4.75	8.58	12.26	16.01	11.26
	女	3.77	5.68	6.27	5.96	2.19
	全体	4.21	7.14	9.34	11.13	6.92
福島地域	男	4.23	10.67	12.98	19.41	15.18
	女	2.13	4.89	5.33	6.45	4.32
	全体	3.07	7.78	9.29	13.22	10.15
鷹島地域	男	6.03	11.11	15.14	24.64	18.61
	女	2.95	4.00	6.01	5.33	2.38
	全体	4.36	7.46	10.97	16.05	11.69
松浦市	男	4.85	9.06	12.63	17.27	12.42
	女	3.47	5.42	6.14	5.96	2.49
	全体	4.09	7.24	9.49	11.83	7.74

衰退に直結するということ十分に考えられます。

## 今後の未婚と晩婚の傾向

今後の傾向を国勢調査のデータで見ても、全国・長崎県、また本市でも同様に結婚適齢期における人口の男女別総数では女性の数が男性の数を上回っており、将来的に女性の生涯未婚率が増加する可能性が推測されています。



※生涯未婚率とは、50歳時点の未婚率を次の算定式で求め表したものです。

$$\text{生涯未婚率} = (\text{45歳～54歳の未婚者数}) / (\text{45歳～54歳の人口})$$

# すしきな出会いをサポートします

本市では、未婚者の増加と晩婚化は少子化や後継者不足、地域活力の衰退など、地域に連結する課題としてとらえ、婚活を支援する取り組みを始めました。

## 婚活支援相談窓口

晩婚化、未婚化が進むことは、人口減少が進んでいる本市にとつて、少子高齢化問題など地域の将来を左右する問題でもあります。

このようなことから、市では、真剣に婚活活動を行う独身者を応援するため、6月から婚活支援相談窓口をまちづくり推進課に設置しました。

ここでは、婚活の会員登録（無料）を受け付け、登録された人へイベントなどの情報提供を行うほか、支援相談員によるサポートや交流イベントの開催により異性と出会うチャンスを広げるなどの取り組みで支援しています。



婚活支援相談員  
益本望さん

6月に相談窓口を設置してから、少しずつではありますが登録に対する問い合わせや実際に登録される方も増えてきています。相談者が何でも話せるような対応を心掛けています。

今後、「婚活 in まつうら実行委員会」主催のイベントとして8月開催の「恋花」（次ページ参照）の後、10月には市内の居酒屋めぐり、2月にはいちご狩りを計画しています。また、市として少人数での食事会も数回計画するなど、年間6回程度のイベントを行う予定です。

現在真剣に結婚を考えている人はもちろん、結婚はまだ先だと思っている人なども気軽に登録して、出会いのチャンスをつかんでください。

1組でも多くのカップルが成立するようサポートしていきたいですね。

## 婚活登録の仕組み

結婚を希望する  
20歳以上の  
独身男女

対象者：20歳以上で、松浦在住の人もしくは松浦市に住む意思がある人

会員登録（無料）

登録者

※相談員が双方に打診し、O.Kなら…

カップリング♪  
双方の意思により  
引き合わせ

※イベントに参加後、登録可能です。

※イベント情報などをいち早く通知

相談⇄アドバイス

※気になる人がいたときなど…

未登録者

イベント

※イベントに参加はできますが、その後のフォローはありません。



♡ カップル誕生 ♡



**私たちもサポートします**

婚活支援相談員とともに婚活の強いサポーターがいます。「婚活 in まつうら実行委員会」のメンバーです。

会員は、松浦商工会議所青年部をはじめ、青年農業者会（4日クラブ）、新松浦漁業協同組合、同組合青年部の代表10人と、事務局として市の職員6人を含めた、計16人で構成されています。

同会では、イベントへの参加者が楽しく交流でき、1組でも多くのカップルが成立するような内容にしようとして話し合いを重ねています。



イベントを計画するときは、参加者がお互いに声を掛けやすい環境を作るように心掛けています。

昨年2回イベントを開催したところ、計7組のカップルが誕生しました。

参加すればきつと楽しいと思いません。たとえカップルになれなくても、人同士のつながりもできてきますし、ぜひイベントへ参加してほしいですね。



婚活 in まつうら実行委員会  
かずおみ  
委員長 金子一臣さん

# 恋 こい ♥ ばな 花

the summer with you

6月30日  
オープンの  
つばき荘に  
泊まろう!!

【日時】8月27日(土)～28日(日)

【申込方法】e-mailまたはFAXで住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号をお知らせください。後日正式な申込フォームを返信します。

【宿泊】福島温泉

【申込・問合せ先】

ほの香の宿 つばき荘

婚活 in まつうら実行委員会事務局(まちづくり推進課内)  
松浦市志佐町里免 365 番地

【内容】浴衣でパーティー・海鮮バーベキュー・海上クルーズ

☎ 0956-72-1111 (内線 316)

【対象】20歳以上45歳以下の独身男女  
(男性は市内在住者)

FAX 0956-72-1115

【参加費】男性1万円 女性8千円

e-mail [konkatsu@city.matsuura.lg.jp](mailto:konkatsu@city.matsuura.lg.jp)

【定員】男性12名 女性12名

※携帯電話からの申込は、右のQRコードをご利用ください。メール作成画面をクリックすると名前・住所・電話番号と本文が自動的にセットされます。記入して返送してください。

【申込期限】8月15日(月)

※定員になり次第締め切ります。



○問合せ先 まちづくり推進課

## 危険物災害を防ぐために

### 危険物施設事故想定訓練

松浦市危険物安全協会（太田富穂会長）および松浦市消防本部が6月22日、ユニチカスピニング株式会社で危険物施設事故想定訓練を行いました。

訓練は、地震発生による屋外タンクからの重油漏れと隣接する発電機の火災が延焼拡大しているという事故想定で実施。同社の社員で組織する自衛消防隊の119番通報や初期消火訓練、消防職員による消火活動と救急活動の訓練などが行われました。



## まちの話題

Matsuura City Topics

### 柚木川内キャンプ場を清掃

#### 松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ（犬養義一会長）が6月19日、柚木川内キャンプ場の清掃活動を行いました。

同会では、毎年7月1日のキャンプ場開きを前に、快適に施設を利用してもらおうと清掃活動を実施。この日は会員など約40人が参加し、雨が降る中、施設周辺の草を刈ったり、トイレや炊飯場、バンガローをタワシやぞうきんを使ってきれいに磨き上げたりしました。



## 福岡 Yahoo! JAPAN ドームで松浦市をPR

本市が冠スポンサーとなったプロ野球福岡ソフトバンクホークス対北海道日本ハムファイターズ戦が6月26日、ヤフードームで開催されました。

これは市のPRを行い、福岡都市圏などから多くの来訪者を呼び込むことなどを目的とした「福岡都市圏交流促進事業」の一環として実施。「鷹」つながりでパートナー契約を結んでいる福岡ソフトバンクホークスを市のPRの媒体として活用しようとするものです。

この日は、本市から約500人のツアー客が観戦。松浦よかとこ大使の<sup>あや</sup>下田彩さん（志佐・里1）と松浦福島

#### 松浦市福岡都市圏交流促進事業

つばき娘の末竹<sup>しずか</sup>静香さん（福島・端）が両チームに花束を贈呈しました。また、市内の子どもたちもグラウンドでホークスの選手と<sup>みずき</sup>触れ合ったり、松本瑞樹君（志佐中3年）が始球式をしたりしてプロ野球選手との交流を楽しみました。

ドーム内では、ホークスビジョンでの松浦市PR映像の放映や観光PRブースの設置を通して本市のPRが行われました。試合はホークスが勝利し、市協賛の花火も上がりました。



## つばき荘の完成を祝って

### 福島町観光宿泊施設完成記念式典

福島町観光宿泊施設の完成記念式典およびオープニングセレモニーが6月28日、同施設で行われました。

完成記念式典では、公募により決定した愛称（福島温泉ほの香の宿つばき荘）の選奨式や鍵の引き渡し、テープカットが行われました。

オープニングセレモニーでは、施設の管理者である株式会社つばき荘の香川信二代表取締役が「地産地消による地元への貢献と、お客さまに対する心のこもったおもてなしに努め、何度でも足を運んでもらえるように頑張っていきたい」とあいさつしました。



## 松浦 B が優勝！

### 明るい選挙推進協議会グラウンドゴルフ大会

県北地区明るい選挙啓発推進グラウンドゴルフ大会（県北地区明るい選挙推進協議会主催）が6月30日、市民運動公園で開催されました。

同協議会は、松浦市、平戸市、佐々町、小値賀町で構成され、明るい選挙の啓発推進のための啓発事業を行っており、同大会は毎年持ちまわりで開催しています。

この日は、団体戦と個人戦が行われ、団体戦には11チームが出場。本市からは4チームが出場しました。

本市の上位の結果は次の通りです（敬称略）。

【団体戦】優勝 松浦 B 2位 松浦 A  
【個人戦】優勝 真島鎮馬 3位 高田愛子



## グラウンドゴルフで健康増進！

### 市老連グラウンドゴルフ大会

第5回松浦市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会（同会主催、松瀬輝治会長）が6月22日、福島総合運動公園で行われました。

グラウンドゴルフを通じて会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的に毎年開催。この日参加した約300人は、日ごろの練習の成果を發揮し、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

- 【男子】①川口定行（星鹿）  
②白川清（里）  
③真島鎮馬（親和）  
④大久保博（田代）  
⑤木寺四一（伊万里釜）  
【女子】①今村チエ（御厨）  
②山田シズ子（浅谷）  
③力富勝代（御厨）  
④富本丸子（里）  
⑤松永フジェ（今福）



## にぎやかに 100 歳祝い

### 濱崎シズさん

濱崎シズさん（星鹿・大石）が6月24日、自宅で100歳の誕生日を迎えました。

濱崎さんは明治44年生まれで、90歳くらいまで農業の手伝いをしていました。現在は、週3回介護老人保健施設よかところでお風呂に入り、ボール回しなどの軽い運動をしています。また食欲も旺盛で、特に魚の煮つけや野菜を好んで食べています。

この日、家族や親せきなどからの祝福や友広市長からの花束を受けた濱崎さんは「私のためにありがとうございます」とお礼を述べました。



## 迫力ある舞台を堪能

### 太陽の塔松浦公演

本市星鹿町出身の劇作家岡部耕大こうだいさんが脚本・演出を手掛けた舞台劇「太陽の塔」の公演が7月1日、文化会館で行われました。

この作品は、岡本太郎さんの生誕100年にちなみ、岡本さんのドラマティックな生涯と1970年の万博のシンボル制作にかける情熱が描かれています。時代を象徴するたくさんの歌やバンド演奏もあり、この日会場に集まった市民など約240人は、迫力ある舞台に見入っていました。



## 親子の力で化石を発掘

### 上志佐小学校日曜参観

上志佐小学校（福田満校長）が7月3日、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」の一環として日曜参観を実施し、全校児童と地元の人たちが触れ合い学習を楽しみました。

この日は、講師として参加した地元のお年寄りや有識者からの指導を受け、各学年に分かれて化石の発掘や竹とんぼ作り、郷土料理作りや製茶とお茶の入れ方講習に取り組みました。化石の発掘では、志佐川中流の横辺田橋と田ノ平橋付近で発掘作業を行い、参加した児童とその保護者は、金槌とたがねを使って岩を砕いてはその破片をじっくり眺め、化石が隠れてないか確認。この日は、二枚貝や巻貝、タニシなどの化石を見つけてことができました。



## あいさつの町 今福

### 今福地区青少年健全育成会議

今福地区青少年健全育成会議（三木康彦会長）が7月1日、今福町内の小中学校、駅、今福橋付近で、子どもたちの登校時間に合わせてあいさつ・声掛け運動を行いました。

この運動は「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、地域全体で子どもたちを見守り健全に育てる環境を作ろうと、毎月1日を「あいさつの町 今福の日」と設定し、地元の婦人会や長寿会、商工青年部やPTAなどの協力をを受けて実施されています。

運動に参加している関係者の皆さんは「この運動が町の隅々まで広がり、あいさつや声を掛けることによって子どもたちに安心感を与え、地域と子どもたちとのつながりがさらに深まるように取り組んでいきたい」と話していました。



## 親子でお魚料理教室

### 調川小学校

親子お魚料理教室が7月1日、調川小学校で開催され、同校5年生19人が保護者と魚料理に挑戦しました。

この教室は、魚食普及と地産地消を目的に（社）松浦魚市場協会（城島正彦会長）が毎年行っているもので、今年は市内小・中・高校を中心に20回の開催を予定しています。

この日挑戦した料理は、アジの刺し身、アジのムニエルのほかに、西日本魚市（株）が福岡の中村学園大学の協力を得て開発した骨ごと食べられるフライを使ったあんかけなど5品。児童はぎこちない手つきながらも保護者などからのアドバイスを受けながら、一生懸命魚をさばっていました。



## 子どもの健やかな成長を応援

### 近江鍛工が地域の学校に寄付

近江鍛工（坂口康一社長）が7月7日、御厨中学校区の小中学校5校に寄付を行いました。

同社は、平成17年から市立図書館などに図書の購入費を寄付。平成20年から同社長崎工場が、地域貢献の一環として、子どもたちの学習に役立ててもらうために地域内の小中学校に寄付を行っています。

この日は、同社長崎工場の太田富穂副工場長が市役所を訪れ、各小中学校の校長に寄付を手渡しました。

太田副工場長は「地域の清掃や学校への寄付といった地域貢献活動などを通して、地域に根付いた企業であり続けたいと思っています。お渡しした寄付は、子どもたちのために図書や運動用具などの購入に役立ててください」と話していました。



## 地域ので美しい砂浜に

### 大浜東自治会

志佐町の大浜東自治会（白波育司会長）が7月10日、大浜海岸の清掃を行いました。

同海岸は、公共下水道終末処理場（松浦水きよら館）の建設工事のため、しばらくの間利用できませんでしたが、平成20年4月に処理施設の供用が開始し、再び海水浴などの利用ができるようになったため、昨年同自治会が清掃活動に取り組んでいます。

この日も、大浜の美しい砂浜が大勢の人で賑わうようにと、地元の住民や企業および田代少年剣道クラブも作業に加わるなど、約50人が浜辺の清掃に汗を流しました。



## 浜辺をきれいに地域へ貢献

### 平戸法人会松浦支部

平戸法人会松浦支部（小松英史支部長）が7月6日、今福町のぎぎが浜海水浴場の清掃を行いました。

同支部は、地域への社会貢献の一環として毎年清掃活動を実施。今年も、松浦東高校の閉校に伴い、同校が毎年続けてきた同海水浴場の清掃を引き継いで実施しました。

この日はあいにくの雨となりましたが、清掃に参加した会員48人は合羽などを着用し、砂浜のごみや流木を拾ったり海岸や駐車場周辺の草を刈ったり、約1時間半かけて同海水浴場をきれいにしました。



## パントマイムに挑戦

### 御厨地区青少年健全育成会議

御厨地区青少年健全育成会議（西崎光会長）主催のパントマイム公演「みほの不思議な世界へ行こう」が7月3日、御厨小学校体育館で開催されました。

この日は、国内外でパントマイムを披露しているMIHO（村田美穂）さんが、児童を舞台に上げてパントマイムの指導をしたり、風船で動物などを作る風船アートを披露したりして会場を訪れた約240人を沸かせました。

パントマイムの「見えない壁」に挑戦した同小6年生の加椎偉大君は「初めてパントマイムをしました。舞台上、実際にはない壁をあるように表現するのが難しかったけど、楽しくできました」と話していました。



## 朝市の賑わいで地域を元気に

恒例の御厨星鹿トラック朝市が7月10日、御厨町の坊ノ上埋め立て地で開催されました。

昨年6月から始まったこの朝市は、松浦商工会議所御厨支部（西村直志支部長）が中心となって毎月1回第2日曜日に開催しています。

この日は15業者が出店し、新鮮な花や野菜、海産物などがトラックの横や荷台いっぱいに並べられていたほか、1周年の記念イベントとして中学生以下の子どもたちを対象に魚のつかみ獲りが行われ、会場内は大勢の買い物客と家族連れで賑わいました。



### 御厨星鹿トラック朝市 1周年

魚のつかみ獲りでは、プールの中を泳ぐタイやヤズなど約100匹の魚を、参加した子どもたちが水しぶきを上げながら、楽しそうに追い掛けていました。

また、1周年記念イベントは第2弾として、8月21日に大道芸人のパフォーマンスや縁日風トラック市、釣り大会やバーベキューなどの“トラックタ市”が開催されます。



## みんなで作った七夕飾り

### うつみ乳児保育園

松浦鉄道（MR）松浦駅の待合室に7月5日、七夕飾りがお目見えしました。

この七夕飾りは、うつみ乳児保育園（尼崎真理子園長）の園児たちが作製したもので、同駅を利用する学生などの短冊も一緒に飾られています。同園では、毎年園内に七夕飾りを行っていますが、今年は同駅の利用客にも夏の風物詩を楽しんでもらおうともう一本作製。同園の1歳児から2歳児までの園児たち約30人は、7月13日に同駅を訪れ、待合室に飾られた七夕飾りをうれしそうに眺めていました。



## 31 文字に想いを寄せて

### 西海短歌祭

第21回西海短歌祭が7月10日、文化会館で開催されました。

県内を中心とした短歌愛好家で作る西海短歌連盟（山口礼子会長）が、出詠者同士で学習しながら親睦を深め、地域の文学の発展につなげたいと開催しているものです。この日は、会員や近隣の短歌愛好家約30人が参加。事前に寄せられた短歌61首の作品の中から、互選賞や選者選賞などの入選作品が決まりました。市内の入賞者は次の通りです（敬称略）。

【互選賞】 西海短歌連盟賞 石川元治



# 受章おめでとうございます

春の叙勲受章者を紹介します。

## 春の叙勲

### 旭日双光章（地方自治功労）

久保川 満さん

（志佐・庄野、82）



昭和54年5月に地域住民から推されて松浦市議会議員に初当選以来、平成11年5月まで4期16年、卓抜なる識見と豊富な経験をもって地方自治の発展に貢献されました。

この間、松浦市議会副議長をはじめ、産業経済常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、予算審査特別委員会委員長を務められるなど、議会の円滑な運営に尽力されるとともに、松浦市の産業・経済の発展、教育・福祉の向上に多大な貢献をされました。

また、温厚な人柄や行動力は、地域住民の厚い信望を得ています。

### 瑞宝単光章（消防功労）

百枝 義人さん

（今福・仲町、72）



昭和35年1月に松浦市消防団に入団以来38年間、旺盛なる責任感を発揮して消防の任務遂行にまい進されました。昭和54年には副分団長、59年には分団長に昇進。61年には当該地域分団を統括する本部分団長に就任。さらに平成4年には副団長に昇進されました。常に自覚と誇りを持ち、消防団の発展と団員の資質向上に多大な貢献をされました。

また、昭和35年1月に発生した今福町金井崎炭鉱住宅火災は、長屋7棟51世帯が全焼する大惨事となりましたが、上司の指揮と自己の冷静沈着な判断のもとに住民の救出と消火活動に縦横無尽の活躍をされました。

## 武道大会での活躍を報告

県立松浦高校（北浦剛資校長）に勤務する講師の板垣勇さんと宮崎東平さんが7月8日、表敬訪問のため松浦市役所を訪れました。

板垣さんは、7月3日兵庫県で開催された第5回世界なぎなた選手権大会に日本代表として出場した試合結果を報告（P12でも板垣さんを紹介）。

一方、宮崎さんは、剣道競技において5月8日長崎市で開催された第66回国体兼西日本各県対抗大会県選手選考会で優勝し、県代表として10月に開催される山口国体に出場することを報告しました。

報告を受けた友広市長は、「先生方の活躍は、松浦市にとってたいへん明るい話題です。平成26年に本県で開催される“長崎がんばらんば国体”に向けて頑張ってください」と激励しました。



## 押淵英展さんが警察協力章を受章

押淵英展さん（御厨・駅通、72）が警察協力章を受賞し、7月6日、長崎県警本部で行われた伝達式で賞状を受け取りました。

警察協力章は警察業務に協力した民間人のうち、功績が著しい人に対して警察庁長官から授与されるもので、警察表彰では最高位のもので、今年は今全国で40人、県内では押淵さんだけが受章しました。

押淵さんは、昭和60年に県警嘱託医、松浦署留置嘱託医、同署産業医となり、26年にわたり検視業務や留置人・署員の健康管理に協力。これまでに577体の遺体を検視しました。



# なぎなたで世界の頂点に

松浦高校講師板垣勇さんが、世界なぎなた選手権大会で団体の部金メダルと個人の部銅メダルを獲得。



## Interview 板垣 勇<sup>いさむ</sup>さん 松浦高校講師

7月3日、兵庫県立武道館で行われた「第5回世界なぎなた選手権大会」で板垣勇さんが、団体男子の部で金メダル、個人男子の部で銅メダルに輝きました。

板垣さんは、これまでも世界選手権大会に4回出場し第2回ベルギー大会では個人男子の部で銀メダルを獲得。全日本男子なぎなた選手権大会でも過去10回の大会のうち4大会を制するなど国内はもちろん世界の舞台上で活躍しています。

この人に  
**LOSE UP!**  
まっつら  
**輝人**キラリ

Q 世界選手権大会を終えての感想をお聞かせください。

A 日本の国技であるなぎなたの日本の代表に選ばれたわけですから、海外の選手に負けることは絶対に許されません。しかし個人戦で海外選手に敗れ大変な責任を感じました。

団体戦では、大将として大きなプレッシャーの中で戦ってきたので優勝してホッとしましたね。

Q 世界を相手に戦うようになるために、どのような努力をされたのですか。

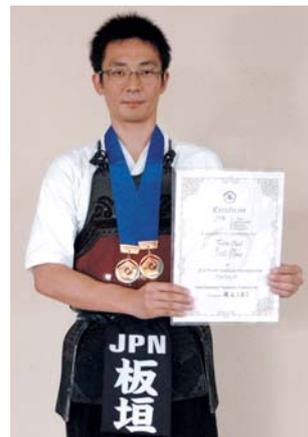
A なぎなたを始めたのが指導者としてでしたので、なぎなたを広めたいことと、高校生にできるだけいいなぎなたを教えるというのが、私の原動力になっています。そういう想いで努力したことが自然と結果につながってきたのだと思います。

Q なぎなたの魅力は何ですか。

A なぎなたそのものの魅力をいえば、道具が2対25の長物ということで扱うのは難しいので、自分の思うままに操作ができるようになったときのうれしさと達成感は格別です。

Q 3年後の「がんばらば国体「なぎなた競技」に向けての意気込みや、これからの夢などを教えてください。

A 自分の活躍が長崎のなぎなた界の刺激になればと思います。また、せっかく縁あって松浦にきたわけですから、指導者として選手の育成に励みながら、なぎなたの普及と発展のために頑張っていきたいです。町中で、なぎなたを担いで道場に向かう子どもたちの姿が見られるようになってほしいですね。



### ◎ PROFILE

板垣 勇さん

(志佐・大浜西、39)

島根県出身。小学2年生から剣道を始める。24歳の時、学校でなぎなたの指導にあたったのを機になぎなたに転向。現在、松浦高校なぎなた部副顧問。好きな言葉は、我以外皆我師。

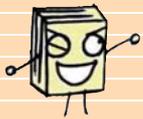


フィオナ・マニング  
Fiona Manning  
オーストラリア出身

3月11日の大震災から5カ月が経とうとしていますが、まだまだ日本は大変な状態です。被災地の再建はいうまでもなく、東京までおよぶ放射線の懸念は治まりません。放射線量の心配から多くのALTが帰国したと聞いていますが、長崎県ではたった一人でした。放射線への懸念に加え、再び起こるかもしれない大地震または津波の恐れで日本の観光客が非常に減っています。今年のマツカイ市からの青少年団使節団の松浦訪問も来年まで延期となったと聞いて、とても残念に思いました。今は以前にも増して観光客や姉妹訪問を無くしてはいけな時期だと思えます。

大震災後の外国からの多くの寄付は、とても素晴らしいことですが、それは「バンドエイド」のような応急処置でしかありません。痛いところを短い間だけ治しますが、いつまでも効くわけではありません。日本の未来のために、来

年も10年後も100年後のためにも、観光で経済を刺激せたり、国外との交流で海外から入ってくるお金を増やしたりすべきだと思います。その点で、私も一生懸命オーストラリアの友達に日本旅行を勧めています。2年前遊びに来た親友が彼女の両親を私のところに送り出してくれました。2月に連絡があったとき、ぜひ福岡に来て、長崎を見てから新幹線に乗って広島、京都、東京に行ってみてくださいと提案しました。震災後中止しようかという考えは一切なかったそうです。日本訪問をとて楽しみにしていたお母さんとお父さんが、私の大好きな国にやってきました。大震災の心配にも負けず、梅雨にも負けず、ここで過ごした時間が旅行中最高だったと言ってくれました。今度、こちらからの誘いがあればぜひまた来ますと言って、無事に楽しく日本の旅行を終えました。



## 図書館の おすすめ本

市立図書館  
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
「松浦市立図書館」を検索



『しあわせ節電』  
鈴木 孝夫／著 文藝春秋  
この夏のキーワードと言えば「節電」と答える人も多いのではないのでしょうか。テレビやラジオなどでこの二文字を聞かない日はありません。「節電」というと「我慢」という言葉を連想しがちですが、戦前から節電生活を送る社会言語学者の著者は「愉しみながら」と説きます。「全身節電人間」のしあわせ節電。節電のイメージが変わります。



『星が導く旅のはてに』  
スーザン・フレチャー／著 徳間書店  
舞台は古代ペルシャ。少女ミトラは死者の町で幼い弟と二人で隠れ暮らしていた。王権争いに敗れた父。家族は散り散りになり王家の末裔という誇りだけが支え。そんなある日、弟ババクに夢見の力がある事がわかった。その力を利用する者に捕らえられ旅が始まる。キリスト生誕の話をベースに三賢者やヘロデ王も実名で登場。隊商を組みベツレヘムへ至るまでが描かれる。

### ◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町里免の田中さやかさんと  
麗愛ちゃん(3歳)

#### 【お気に入りの本】

『ようせいリンリンのみみつ(それいけ!アンパンマン)』  
やなせたかし／作 フレーベル館

#### 【お母さんからひとこと】

「図書館は以前から利用させていただいております。年齢にあった絵本や紙芝居がたくさんあり、娘も本が大好きになりました。靴を脱いで絵本を読む部屋があるので小さな子どもがいても安心して利用できます。図書館に来ると好きな本を選んでここで一緒に読んでいます。自宅でも寝る前などに一緒に読んでいます。これからも子どもの成長に合わせて色々な本を読みたいと思っています。」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です!

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、遠い祖先の心や、郷里のぬくもりを少しでも感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

寛文10年(1670年)、今から約三百四十年前のことです。

今福あたりは、丹後守信貞という殿様が治められました。この殿様は、今福の人々の生活をもっと豊かにするために海岸を埋め立てて立派な田を作ろうと考えていました。村人はみな、この殿様の世にも珍しい考えに賛成し、ひじょうな意気込みで仕事に取りかかりました。しかし、村人の中には、「そんなことができるものか。」と

### 松浦の民話⑱

## 丹後の人柱

にこわされてしまいました。殿様はじめ村人たちは、がっかりして、言葉も出ませんでした。

けれども、また、元気を出して仕事を始めました。仕事はどんどんはかどりました。今にもでき上がるという時になって、またもや大波に打ちこわされてしまったのです。何度こわされ、作り直したかわかりません。そのうちに、だれ言つとなく、□々に、「ていぼうがでさ上がらないのは、海の神様の怒りにふれたのではないだろうか。神様の怒りを静めるためには、だれか人身御供に上がらねばならぬ。」と、言いふらすようになりました。

人身御供というのは、人が生きながら、土の中にうずまらなければならぬのです。

と、考える者もおりました。

いよいよ仕事が始まりました。おぜいの村人たちは、朝はきりぎり星が光っている時から、夕方は人の姿がみえなくなるまで働きました。仕事は一日一日とはかどって、いよいよ、しまいの潮止めをするところまででき上がりました。

その夜のことです。海の波が高くおしよせて来ました。せつかくでさ上がった潮止めは、めちやめちやへ

この工事を監督している人は、田代近松という人でした。

ある日、田代さんは、みんなを集めて相談しました。

「みなさん、今□お集まりを願いましたのは、ほかでもありません。新田の堤防が、あと少しばかりというのに何度もこわされて、いまだにでき上がりません。これはひよっとすると、海の神様がここを埋めたのをきらうって、お怒りになっておられるのかもしれない。この上は、だれかが人柱になって神様をおなぐさめするよりも他にないと思つのです。」

田代さんの声はふるえています。みんなはうなだれたままで、「私が入柱に立ちましよう。」と申し出る者は、一人もありません。田代さんは、「だ

れでも、人柱になりたくない気持ちは分かります。でも、何とかして決めなければなりません。…」と言いながら、みんなの青ざめた顔を見回しました。

よつな心のりつばな人だった。」だれ言つともなく、田代さんをしのんでこつ言つのでした。

「もし、この中には、はいている袴に横ぶせをしている人があつたら、その人を人柱にたつてもらうようにしましよう。」

田代さんには、一人の娘がおりました。ぼたんの花のように器量よしで評判でした。ところが、どうしたことか、父が人柱となって亡くなってからは、ふつりともを言わなくなり、それでもとなり村の庄屋の長男にお嫁に行くことになりました。めでたく祝言もすんで、その庄屋の家に行きましたが、なにぶんにも、ものを言いません。

自分の横ぶせが当たってないことを確かめた人は、ほっとして顔を上げるのでした。そしてとなりの人の方を見るのでした。とうとう横ぶせの当たっている袴は見当たりませんでした。

「おしい嫁だが、これでは…」というので、実家へ帰されることになりました。娘は、喜びも悲しみも忘れように、顔色も変えませんでした。娘を乗せたかごが、新しく埋め立てられた浜を通りました。するとその時、森の方からケンケンと鳴きながら、一羽のきじが飛び出してきました。かごのそばに付きそつていた花むこが、持つていた弓をひき、一矢できじを射落しました。

最後に、田代さんが、自分のはかまをみんなの前に出されました。「あつ。」

かごの中で様子を見ていた娘は、突然、「□故に父は丹後の人柱」と、すらすら声を出して歌をよみました。付きそつて来た人たちは、「父の死を悲しんで、ものを言わずにいたのだ。」と分かりました。

まっ白な死装束を着た田代さんは、たくさんの村人や人夫たちに見守られながら、

花むこは喜んで、娘を庄屋の家に連れて帰り、幸せにくらししました。

「みなさん、さようなら。後はよろしく頼みます。」

きしも鳴かずばつたれまじきに」

おぜいの人々は、みんなお念仏をとなえました。連れている犬の悲しそうな鳴き声に、人々は涙を誘われました。

今福町の人柱にある観音堂には、三十三体の観音像を刻んだ三重の石塔があります。これは、人柱に立たれた田代近松という人の霊を、なぐさめるために立てられた供養塔です。

人柱になった田代さんの死をむだにするなというみんなの思いが一つになって、工事はどんどん進み、最後の潮止め工事も、見事にでき上がりました。

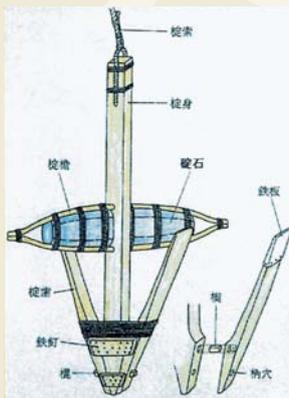
田代さんは、自分から人柱になろうと初めから心に決めて、あのようなことを言い出したのだ。あの人は、その

(今福町人柱)

中世の松浦 (33) 鷹島海底遺跡

教育委員会では、鷹島海底遺跡から出土した「いかり」には、「椀」の文字を使っています。椀は椀の本体部分となる「椀身」、椀身の先端に取り付けられ海底に安定して突き刺さりやすくするための役割を果たす「椀歯」、椀身と椀歯を繋ぎ留める門である「椀」と「楔」、椀の錘となる「碇石」、椀身の中央部に穿った上下2個の柄穴に通して「碇石」を固定する「椀檐」、さらに椀身の先端に取り付けられた昇降用の綱である「椀索」からなっています。碇石と椀索を除く部分は基本的に木材を加工して作られ、これらを固定するために鉄釘留めされる例もあります。碇石は石製で花崗岩、石英斑岩、凝灰質砂岩、石灰岩の石材を使用し、椀索は竹製の「竹索」が用いられています。

博多湾等から見つかっている長さ2から3メートルの角柱状の碇石は一石型碇石(博多湾型碇石)と称し、鷹島の碇石は長さが1メートル前後のものが多いことから半分に折れたものではなく一対で使用する分離型碇石であることが明らかにされました。また、もともと一石型碇石として作られた碇石を人為的に半折し分離型碇石として転用した碇石も確認されました。弘安の役が起こった1281年には、両種の碇石が同時に存在していることがここ鷹島海底遺跡で確認されました。



▲椀の略図

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「かっぱ石と喜左衛門」のイラストに、5通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



**【最優秀賞】**  
谷川英樹さん(志佐・辻ノ尾、45)  
「さすがのかっぱも喜左衛門さんのことが相当怖かったのでしょう。涙を流しながら許しを請う、すっかり反省しきったかっぱの様子が色鮮やかに描かれています。」 (いの)

**【優秀賞】**  
橋本 壮くん(志佐・住吉通、6)  
「村一番のごうけつ 喜左衛門さんの雰囲気がよく表現されています。逆さまになりながら必死に抵抗するかっぱの姿が、喜左衛門さんの強さをいっそう引き立てていますね。」 (いの)



**【優秀賞】** 橋本 快くん(志佐・住吉通、4)  
「かわいらしいカッパですが、いたずら好きのやんちゃな様子が紙面いっぱい表現されていますね。色使いがとともきれいです。」 (いの)



**■あなたの力作を募集!** — 民話の感想画募集 —

右の民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介いたします。

**【応募資格】**住所、年齢、性別など何も問いません。ごなたでも応募できます。

**【イラストの規格】**はがきまたはA4サイズ以内の紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの(色鉛筆の場合は濃く塗ってください)。

**【必要事項】**住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、職業(学校名)

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。

なお、いただいた個人情報(民話コーナー以外)には使用しません。

**【応募締切】**8月10日(水)必着

**【応募・問合せ先】**

〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地  
松浦市まちづくり推進課 秘書広報係  
☎0956-72-1111 Eメール=hisyo@city.matsura.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。



# 明

# 社会を明るくする運動

7月の「社会を明るくする運動」強調月間にちなんで、各地域でさまざまな活動が行われました。

「社会を明るくする運動」とは…

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、明るい社会を築こうとする、毎年実施されている全国的な運動です。

〔松浦地域〕

## 啓発パレードを実施

社会を明るくする運動啓発パレードが7月1日、志佐町内で実施されました。

この日は、松浦更生保護女性会（永益幹子会長）や平戸・松浦保護司会松浦分区（坂本宗研分区長）、松浦市地域自治会連合会（川畑喜久雄会長）の会員など11団体約70人が参加。



会員が準備した啓発用のうちわや、ポケットティッシュなどを配布しながら、約1時間かけて志佐町内を歩きました。

〔福島地域〕

## ポスターを募集

福島町更生保護連絡協議会が主催で、福島町の小学4～6年生と福島中の生徒を対象にポスターが募集され、各学校で選ばれた代表作品10点ずつが応募されました。

応募作品から選ばれた表彰作品は、市役所福島支所、福島町社会福祉センター、福島保健センター、いろは島荘、福島町内各小中学校に、10月末まで展示されます。上位の表彰者は次の通りです（敬称略）。

〔小学生〕

最優秀 〓 山中彩耶（養源・6年）

優秀 〓 濱本有梨沙（養源・6年）

志水菜月（福島・6年）

〔中学生〕 最優秀 〓 山口溪佑（2年）

優秀 〓 地原 晶（2年）

山田義人（2年）



▲小学生の部最優秀賞  
山中彩耶さんの作品

◀中学生の部最優秀賞  
山口溪佑くんの作品



〔鷹島地域〕

## ポスター・標語の展示および車両パレードを実施

社会を明るくする運動の啓発行事は例年通り町内一周車両パレードを7月1日に実施しました。

さらに、強調月間の1カ月間、小・中学生によるポスター・標語各20点を鷹島支所玄関横に展示しました。ポスター・標語の表彰者は次の通りです（敬称略）。

〔ポスターの部〕

〔小学生〕 最優秀 〓 高橋亜也子（6年）

優秀 〓 坂元菜々（6年）

近藤英菜（6年）

〔中学生〕 最優秀 〓 鶴井佑香（2年）

優秀 〓 熊本友樹（2年）

吉永駿太（2年）

〔標語の部〕

〔小学生〕 最優秀 〓 坂本大城（6年）

優秀 〓 坂本依明香（5年）

北野伊知郎（6年）

〔中学生〕 最優秀 〓 内田晴香（1年）

優秀 〓 坂寧々花（1年）

門歩乃華（1年）



〔問合せ先〕 福祉事務所

# げんきBUY! 松浦 バイ ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 243



## ◆松浦商工会議所女性会の『七夕飾り』への取り組み

女性の力で商店街を支えています。

松浦商工会議所女性会では、毎年、七夕飾りを作製し街に彩りを添えています。

七夕飾りは5月中旬から夜に時間を割いて集まり、300本の飾りをすべて手作業で作製しました。

この七夕飾りは市内の福祉施設や会員の店舗などに配られ、7月からは商店街をにぎやかにするために街飾り用の七夕飾りを作製しました。

キラキラと美しい七夕飾りが8月上旬まで風になびきます。この七夕飾りの一本一本には女性会会員の、地域活性化に対する願いが込められています。



松浦市にもたくさんの商工団体があり、地域のためにいろんなイベントを企画・運営しています。



## ◆松浦商工会議所今福支部青年部の『今福町花火大会』への取り組み

商店街も頑張っています！

今福町花火大会は担い手不足などにより一時開催されていない時期がありましたが、「今福町を元気づけたい」、「子どもたちに楽しみを与えたい」という青年部の熱い思いから2000年を機に復活し、今年で12回目を迎えました。

7月30日の花火大会に向けて5月から準備が始まり、花火大会直前は連日夜遅くまで和気あいあいとしながらも一致団結して作業が進められました。

花火大会当日は、準備・運営・後片付けなどすべてを青年部員とボランティアが行うなど、今では地元が作り上げた夏を彩る風物詩となっています。



市内にはたくさんのすてきなお店があります！  
そして身近なまちづくりのために頑張っています。  
松浦が元気になるために、市内で心通うホットなお買い物をしましょう！



詳しい内容は

「長崎県松浦市 まちなか探検隊」 → <http://matsuura-syokou.jimdo.com>

# 第6回「松浦市民体育大会」に参加しませんか！

○問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線 343

第6回「松浦市民体育大会」を開催します。各競技の出場希望者は次の申込先に申し込んでください。

<b>軟式野球</b>	<b>剣道</b>
<b>日時</b> 8月21日(日)・8月28日(日) 9:00～ <b>場所</b> 市民運動公園・ニッチツ球場 <b>申込先</b> 軟式野球連盟事務局 市役所税務課・廣川聖貴 (☎内線 113) <b>抽選日</b> 8月10日(水) 18:30～ 市民ホール	<b>日時</b> 9月11日(日) 9:30～ <b>場所</b> 松浦スポーツセンター <b>申込先</b> 剣道協会事務局 市役所福祉事務所・川島健太 (☎内線 162) <b>申込締切</b> 8月26日(金) <b>部門</b> 小中学生団体・個人・形 10部門
<b>卓球</b>	<b>バスケットボール</b>
<b>日時</b> 8月28日(日) 9:00～ <b>場所</b> 松浦スポーツセンター <b>申込先</b> 卓球協会事務局 市役所税務課・田代裕志 (☎内線 137) <b>申込締切</b> 8月19日(金) <b>部門</b> 団体・個人・年齢別	<b>日時</b> ミニ(小学)、中学=10月2日(日) 9:00～ 一般、クラブ=10月9日(日) 9:00～ <b>場所</b> 松浦スポーツセンター <b>申込先</b> バスケットボール協会事務局 市役所総務課・嘉松正仁 (☎内線 321) <b>申込締切</b> 9月15日(木) <b>部門</b> 小学男女、中学男女、一般男女
<b>ソフトテニス</b>	<b>グラウンドゴルフ</b>
<b>日時</b> 中学の部=9月4日(日) 8:45～ 高校一般の部=10月2日(日) 8:45～ <b>場所</b> 市民運動公園 <b>申込先</b> ソフトテニス連盟事務局 松永基樹 ☎090-7479-0011 <b>部門</b> 中学男女、高校男女、一般男女	<b>日時</b> 10月11日(火) 8:30～ 予備日10月13日(木) <b>場所</b> 市民運動公園 <b>申込先</b> グラウンドゴルフ協会事務局 高田愛子 ☎0956-72-0364 <b>申込締切</b> 10月1日(土)
<b>バレーボール</b>	<b>ソフトボール</b>
<b>日時</b> 9月4日(日) 9:15～ <b>場所</b> 文化会館ふれあいホール <b>申込先</b> バレーボール協会事務局 市役所商工課・内野義 (☎内線 241) <b>申込締切</b> 8月26日(金) <b>部門</b> 一般男子、一般女子、婦人	<b>日時</b> 10月11日(火)～10月31日(月) <b>場所</b> 市民運動公園 <b>申込先</b> ソフトボール協会事務局 市役所農林課・加椎大輔 (☎内線 222) <b>監督会議</b> 10月3日(月) <b>部門</b> 一般FP、壮年SP、実年SP
<b>ゲートボール</b>	<b>なぎなた</b>
<b>日時</b> 9月9日(金) 9:30～ <b>場所</b> 福島総合運動公園内ゲートボール場 <b>申込先</b> ゲートボール協会事務局 金子勝昭 ☎0956-74-0972 <b>申込締切</b> 9月5日(月)	<b>日時</b> 10月15日(土) 10:00～ <b>場所</b> 市立武道館 <b>申込先</b> なぎなた連盟事務局 市役所生涯学習課・福田歩 (☎内線 312) <b>申込締切</b> 9月16日(金) <b>部門</b> 小中高生、一般(団体・個人)

みんなの  **熱意** &  **アイデア** で **まちづくり**

## 元気なまちづくり活動を応援します!

### 【松浦市元気なまちづくり活動支援費補助金事業の募集】

○問合せ先 まちづくり推進課政策推進室 ☎内線 305

市では、市民の皆さんが自主的・主体的に取り組むまちづくり活動の「はじめの一步」を支援し、その活動が定着するよう応援するために活動費に対して補助金を交付しています。

これまでにイベント開催や観光マップづくりなど7事業を採択しました。

補助金事業の提案は随時募集しています。まちづくりに熱意やアイデアを持つ、多くの団体からの提案をお待ちしています。

#### ■補助金額

1 事業当たり 100 万円以内

(ただし、人件費や工事費、委託料、団体の経常経費などに補助金を使うことはできません)

#### ■対象団体

市民や市内に勤務・通学する人が中心となっている 5 人以上の団体で、市内で公益的な活動を行う団体

#### ■補助対象事業

「まちづくり」のテーマは地域の状況に応じて自由ですが、次に掲げる条件をすべて満たしたまちづくり事業が対象になります。

- ・新たな事業、またはこれまでの事業をより発展させた事業
- ・市内で実施し、不特定多数の市民の参加が見込める事業
- ・特定の個人や団体の利益につながらない公益性のある事業
- ・補助年度以降も申請団体などで継続できる事業

産業振興  
のために

住民同士の  
交流促進を

環境美化  
に向けて

地域協働の  
まちづくりへ

伝統文化を  
生かしたい



※そのほか詳細は、市ホームページにも掲載しています。

お家の「困った」に電話 1 本で  
飛んで行くのがグッド・ハウスです

①水・お湯のトラブル

②天井・壁からの雨漏り

③ガラスの交換、建具の調整

こんな時、

とりあえず

お電話下さい!



お家に関するご相談は

株式会社グッド・ハウス

tel.0956-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☒ good@alpha.ocn.ne.jp

## 第6回松浦ロードレース大会

○問合せ先 生涯学習課 ☎内線 311

### 【参加者募集】

○期日 10月23日(日) ※雨天決行

○コース

生涯学習センター(きらきら21)前道路をスタート・ゴールとし、市道松浦中央線・県道11号線(志佐町里免～笛吹免)を利用した各往復コース(右図参照)。

○部門

のびのび家族(1<sup>キロ</sup>、小4(男・女1.5<sup>キロ</sup>)、小5(男・女2<sup>キロ</sup>)、小6(男・女2<sup>キロ</sup>)、中1(男3<sup>キロ</sup>・女2<sup>キロ</sup>)、中2・3(男3<sup>キロ</sup>・女2<sup>キロ</sup>)、高校(男10<sup>キロ</sup>・女5<sup>キロ</sup>)、一般(男10<sup>キロ</sup>・女5<sup>キロ</sup>)、壮年男40歳以上(5<sup>キロ</sup>・10<sup>キロ</sup>)、壮年男50歳以上(5<sup>キロ</sup>)

○申込方法

教育委員会または各市立公民館に備え付けの参加申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込んでください。

○参加料

小・中学生=市内500円(市外700円)

高校生=1,000円 一般・壮年=2,500円

のびのび家族(1組)=2,500円

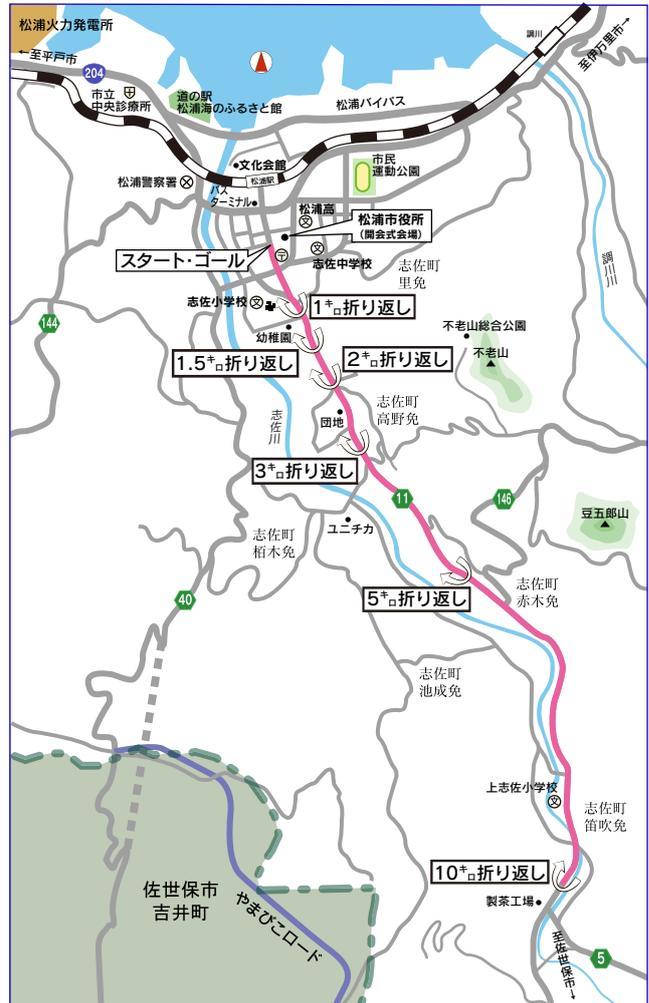
○招待選手 (株)九電工陸上競技部選手

○申込期限 9月9日(金) 必着

○申込先 〒859-4598(住所不要)

松浦市役所内 松浦ロードレース大会事務局

### 【ロードレースコース図】



### 【ボランティア募集】

10月23日(日)に開催する第6回松浦ロードレース大会の係員として協力いただける人を募集します。

○申込期限 9月9日(金)

○申込方法 生涯学習課に直接連絡してください。

**車検**  
Speedy Safety

**45分**の車検

**スピード**

**105項目**の安心点検!!

	軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車	
車検基本料	<b>9,800円</b>				消費税490円
登録代行料	<b>無料!!</b>				
法定費用	30,670円	46,050円	56,050円	66,050円	
合計	<b>40,960円</b>	<b>56,340円</b>	<b>66,340円</b>	<b>76,340円</b>	

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

**3円/ℓ引** + **3円/ℓ引** + **6円/ℓ引** + **オイル交換 永久無料**

**ピットブラザーズ** 204号線・平戸大橋すぐそば  
平戸市田平町小手田免1255-1  
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時  
**0120-751-741** 年中無休

**新設 耳鼻いんこう科・アレルギー科**

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療いたします

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	休診	○	休診	○	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホーム(だけべ)

松浦市今福町北免2091番地1 電話: 0956-74-0007 駐車場: 15台可

ホームページ: [武部病院、松浦市](#) 検索  でクリック

# 市役所からのお知らせ

## 行政相談所

問合せ先 総務課行政係

☎ 内線 321

市役所や国、県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、気軽にご相談ください。

### 【日時】

8月11日（木）午前10時～午後4時

### 【場所】市役所別館多目的相談室

### 【行政相談委員（敬称略）】

川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724  
青木サチ ☎ 0956-74-0456

## みんなで黙とうを

問合せ先 福祉事務所福祉総務係

☎ 内線 153

原爆や戦争の犠牲となられた人たちのご冥福を祈って、次の日時にサイレンを1分間吹鳴します。

黙とうをささげ、平和への誓いをあらたにしましょう。

### 【県民祈りの日】

8月9日（火）午前11時2分

### 【全国戦没者追悼式】

8月15日（月）正午

## すこやか けんか

# 健診を受けて生活習慣改善に取り組みよう

～健診結果説明会・健康相談を開催します～

問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 168

6月から7月にかけて実施した住民健診は、受診しましたか。受診を忘れた人は、平成24年3月末まで市内の医療機関で特定健診を受けることができますので、ぜひ受診しましょう。

健診の大きな目的は、現在の体の状況を知り生活習慣病などを予防することにあります。そして健診を受けるだけでなく、その結果を活用することに価値があります。健診結果をよく理解して、健康的な生活習慣を身に付けて、これからの健康づくりに努めていきましょう。

8月から市内各所で健診結果説明会・健康相談を開催します。予約した人はぜひ結果説明会に来所してください。また相談のある人は早めに右記問合せ先、福島保健センター、鷹島支所保健師までご連絡ください。

### ◆住民健診結果説明会・健康相談日程表（予約が必要です）

実施日	時間	場所
8月1日（月）	午前10時30分～12時30分	鷹島支所2階
8月4日（木）	午前10時00分～11時30分	町民集会所
8月5日（金）	午後1時30分～3時00分	福島保健センター
8月9日（火）	午前10時30分～12時30分	青島住民センター
8月10日（水）	午前10時00分～12時00分	飛島公民館
8月12日（金）	午前9時30分～11時30分・午後1時～2時	松浦市保健センター
9月1日（木）	午前9時30分～11時30分	御厨公民館
9月7日（水）	午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時30分	今福高齢者ミニコミュニティセンター
9月8日（木）	午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時	松浦市保健センター
9月9日（金）	午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時	松浦市保健センター
9月12日（月）	午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時30分	松浦市保健センター
9月14日（水）	午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時30分	松浦市保健センター
9月15日（木）	午前9時00分～11時30分	松浦市保健センター
9月16日（金）	午後1時30分～3時30分	松浦市保健センター

## 任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・  
消費者金融等の借金を完済した方は

# 相談無料

## 秘密厳守

### 完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。  
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志



要電話予約

☎ 0954-27-8056

受付 / (月～金) 9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

**松浦市職員採用試験**

問合せ先 〓まちづくり推進課人事係  
 〓内線303

**【採用予定】**

行政(1名)・一般事務(1名)・管理栄養士(1名)・建築士(1名)・消防士(若干名)

**【受験申込】**

〇期限 8月19日(金) 午後5時15分まで

〇申込先 消防士は、消防本部総務課へ、そのほかは右記問合せ先へ

**【第一次試験】**

〇日時 9月18日(日) 午前9時～入室

〇場所 長崎県立大学

**下水道排水設備工事**

**責任技術者試験**

問合せ先 〓上下水道課下水道業務係  
 〓内線186

市報まつうら7月号でお知らせした下水道排水設備工事責任技術者試験の受験資格の内容が変更されましたので、再度お知らせします。

資格変更前	満20歳以上で学歴に応じて実務試験が必要
受験資格変更後	学歴に応じて実務試験が必要

**【実施日時】** 10月30日(日) 午後1時～4時

**【試験会場】** 長崎ウエスレヤン大学(諫早市栄田町1057番地)

**【受験資格】** 学歴に応じて実務試験が必要

**【受験料】** 8千円

**【資料配布】** 8月31日(水) まで(上下水道課取り扱い)

**【受験申込】** 8月17日(水)～8月31日(水)(上下水道課取り扱い)

**「ココロねっこ10(テン)」に取り組もう!**

問合せ先 〓生涯学習課社会教育係  
 〓内線341

「ココロねっこ運動」は、子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。今年度も「ココロねっこ10(テン)」の普及と実践を目指し、登録団体の募集を行っています。家庭で、保育所・幼稚園・学校で、企業で、ぜひ取り組んでください。

**家庭では**

1. 「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを確立させましょう。
2. 毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。(例・家族10分間読書、家族一緒の

**食事や会話**

3. 学校・PTA行事や地域行事に、すすんで参加しましょう。
4. 親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るために、フィルタリング(有害サイトへのアクセス制限)を必ずしましょう。
5. 楽しい遊びや学び、わかる授業を展開し、たくましく生きる力を育みましょう。
6. いじめや仲間外しがなく、安心して園・学校生活を送れるようにしましょう。
7. あいさつ・声掛け運動を推進し、子どもも大人も顔見知りになりましょう。
8. 子どもや子育て家庭を温かく見守り、相談に乗りましょう。
9. 「ノー残業デー」を設定し、家族のだんらんを応援しましょう。
10. 学校・PTA行事や地域行事に参加しやすい雰囲気や体制を整えましょう。



●東進松浦校は学力を伸ばす模試に君を招待!!

**全国統一高校生テスト** (対象:高校1・2・3年)

**9月23日(金・祝) 無料招待!!**

●中学3年生は高校受験合否判定模試(県下最大)

**長崎県統一夏期模擬試験**

**8月30日(火)**

お申し込みはこちら

**☎ 0956-72-1158**

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

中学・高校・大学進学予備校



**秀明館 東進予備校**

## まちづくり市民懇話会開催

○問合せ先 まちづくり推進課秘書広報係  
☎内線 302

市では、市の取り組みなどの説明を行い、皆さんの意見を今後のまちづくりに反映させるため「まちづくり市民懇話会」を開催します。日程は下表の通りです。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

月日(曜日)	会場	時間
8月9日(火)	福島公民館	午後7時～9時
8月10日(水)	御厨公民館	
8月19日(金)	鷹島開発総合センター	
8月22日(月)	調川公民館	
8月24日(水)	星鹿公民館	
8月25日(木)	上志佐公民館	
8月29日(月)	今福高齢者 コミュニティセンター	
8月30日(火)	市役所市民ホール	

8月15日(月)の北松北部クリーンセンターへの夜間の直接搬入は、地区などでまとめて搬入する場合にはのみ受け入れを行います(搬入を希望する地区は事前に地区ごとに、許可申請を8月10日(水)までに市に提出してください。一般ごみは受け付けません)。

## 「精霊船の搬入」受け入れ (松浦・福島地域)

問合せ先 市民生活課生活環境係  
☎内線 142・143  
福島支所市民課住民係



なお、提灯・針金は取り外し、不燃物として搬入してください。  
個人で出す場合には、8月16日(火)以降の収集日に市指定のごみ袋に分別して出してください。

## 松浦市民文化祭【舞台発表】出演者募集

○問合せ先 生涯学習課社会教育係  
☎内線 341

【開催日】11月20日(日)

午前9時30分～午後4時30分

【会場】文化会館ゆめホール

【内容】日舞・箏曲・三味線・民謡・詩吟・ダンス・コーラスなど

【参加資格】

市内在住者または市内に勤務する人で、演目が地域の文化振興に寄与する内容のものであること。

【制限】1団体15分以内

(詳細は申込書に添付している開催要項に記載)

【申込期限・方法】

生涯学習課および各市立公民館に設置している申込書に必要事項を記入の上、9月16日(金)までに生涯学習課、各市立公民館にお申し込みください。

詳しくは、生涯学習課および各市立公民館に設置している開催要項をご覧ください。

また、開催要項は市ホームページにも掲載しています。

## コンサートチケット販売中

○問合せ先 文化会館 ☎ 0956-72-5758

【宝くじ文化公演】

パワフルな民謡ロック ITO TAKIO が唄い上げるニッポンの歌謡

伊藤多喜雄 & TAKIO BAND コンサート

【日時】

9月11日(日)

午後7時開演

【会場】

文化会館 ゆめホール

【チケット発売中】入場料金(全自由席)

※宝くじの助成により、特別料金になっています。

一般 1,500円(当日 2,000円)

高校生以下 1,000円(当日 1,500円)

【チケット取扱先】

文化会館、教育委員会、  
教育委員会福島分室・鷹島分室、  
きらきら21、各市立公民館



その他のお知らせ

法律相談センター

問合せ先 長崎県弁護士会佐世保支部  
☎0955-6122-9404

長崎県弁護士会による法律相談センターを次の通り開設します。相談する人は、事前に電話で予約してください。  
日時 8月26日(金) 午後1時～4時  
場所 文化会館 料金 30分ごとに5,000円

社会生活基本調査の日

問合せ先 社会生活基本調査コールセンター  
☎0570-0811020  
長崎県統計課  
☎095-895-2225

10月20日現在で、県内20市町(小値賀町除く)の約1,600世帯を対象に社会生活基本調査が行われます。

この調査は、国民の生活時間の配分や学習・研究、スポーツ、趣味・娯楽旅行・行楽など、自由時間における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的としています。調査員が、調査票を10月上旬から調査世帯に配布し、10月下旬までに回収しますので、ご協力をお願いします。

※問合せ先コールセンターは9月1日に開設します。

原付免許試験

問合せ先 松浦警察署交通課  
☎0955-6172-5110  
内線414

【日時】8月29日(月) 午前10時30分

【場所】江迎警察署

【受験資格】

- ① 受付時に年齢が16歳以上の人
- ② 松浦市内に居住の人(本市に住民登録をしている人)
- ③ 欠格事由に該当しない人

【受付期間】8月1日(月)～15日(月)  
(平日の午前9時～午後5時のみ)

【受験受付場所】松浦警察署交通課免許窓口  
【受験の際の必要書類など】

- ① 受験票・登録申請書
- ② 住民票(本籍記載) 1通
- ③ 身元を確認できる資料(学生証・社員証など)
- ④ 写真1枚(無帽、無背景で申請前6カ月以内撮影したもの、縦3・0センチ横2・4センチ)
- ⑤ 試験申請手数料1,650円

【注意事項】時間の厳守(試験当日は、午前10時までに江迎警察署に集合。試験時間に遅れた人は、受験資格がなくなります)。筆記用具などの準備(鉛筆消しゴムなどの貸し出しはしません)。

※受験後、合格者は原付免許取得時講習を受講しなければなりません。受講手数料4,050円、バイクを運転できる服装(下駄、ハイヒール、スリッパは不可)および手袋(軍手可)、雨合羽(雨天時)などを準備する。い。

鷹島モンゴル村ニュース

○問合せ先 鷹島モンゴル村  
☎0955-48-2331

モンゴル村夏祭り開催！！

【日にち】8月12日(金)

【内容・時間】

◆午後5時～  
露店出店、バーベキュー、歌謡ショー(演歌歌手五十川ゆき・梶原新弾き語りライブ)、元寇太鼓、よさこい踊り、豪華商品が当たるビンゴゲームなど

◆午後8時～  
花火打ち上げ



「御厨ぶどう祭り」  
展示即売会

毎年恒例の御厨ぶどう祭りが開催され、巨峰や安芸クイーンの即売が行われます。

宅配コーナーも設けられますので、ぜひお立ち寄りください。

○日時

8月6日(土)

午前9時～午後4時

8月7日(日)

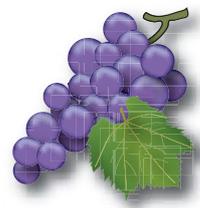
午前9時～午後4時

○会場

道の駅 松浦海のふるさと館

○問合せ先

ながさき西海農協  
松浦営農経済センター  
☎0956-72-1144



## 自衛官を募集します

○問合せ先 自衛隊長崎地方協力本部佐世保出張所  
 ☎ 0956 - 23 - 1231  
 E-mail : nagasaki.pco.sasebo@rct.gsdf.mod.go.jp

募集種目		資格	受付期間（締切日必着）	試験日
一般曹候補生		18歳以上 27歳未満の人	8月1日（月）～9月9日（金）	1次：9月17日（土）
自衛官 候補生	男子		年間を通じ、随時受付	受付時にお知らせします。
	女子		8月1日（月）～9月9日（金）	9月25日（日）～28日（水） ※いずれか1日を指定されます。
航空学生		高卒（見込含） 21歳未満の人	8月1日（月）～9月9日（金）	1次：9月23日（金）
看護学生		高卒（見込含） 24歳未満の人	9月5日（月）～9月30日（金）	1次：10月22日（土） 2次：11月19日（土）・20日（日）
防衛大学校学生	推薦	高卒（見込含）21歳未 満の人（高等学校長の 推薦などが別途必要）	9月5日（月）～9月8日（木）	9月24日（土）・25日（日）
	一般	高卒（見込含） 21歳未満の人 （自衛官は23歳未満）	9月5日（月）～9月30日（金）	1次：11月5日（土）・6日（日）
防衛医科大学校学生		高卒（見込含）21歳未 満の人	9月5日（月）～9月30日（金）	1次：10月29日（土）・30日（日）
陸上自衛官（看護）		看護師免許を有し、保健 師・助産師免許を有する人 （見込含）で36歳未満の人	9月5日（月）～9月30日（金）	11月19日（土）

※高等工科学校生徒の募集は、市報まつら 10月号に掲載予定です。

### 第61回志佐町納涼花火大会

○日時 8月15日（月）  
 ※雨天時17日（水）に延期

○場所 鹿ノ爪橋（志佐川下流）

- ・大抽選会 午後7時20分～  
（午後6時～受付）
- ・精霊船道行き 午後8時駅前出発
- ・精霊船流し 午後8時30分～
- ・納涼花火大会 午後8時45分～

○主催 志佐商工振興会  
 ○問合せ先 松浦商工会議所 ☎ 0956-72-2151

1, 志佐川下流で、わらなどで作った精霊船が、  
 500発の花火とともに幻想的に辺りを彩ります。



簿記講座 (日商簿記3級)

申込・問合せ先 松浦商工会議所  
☎0956-72-2151

【対象】 経営者、経理担当者、簿記に興味があり資格を取得したい人

【期日】 9月13日(火)～10月27日(木)の毎週火・木曜日の午後6時30分から8時30分の計12回

【会場】 松浦商工会議所3階会議室

【受講料】 2,000円

※但し、松浦商工会議所会員企業にお勤めの人は無料

【教材費】 2,500円程度

【定員】 20名(定員になり次第締切り)

【申込期限】 9月7日(水)

【主催】 松浦商工会議所、松浦市商業労働推進協議会

カラオケ発表会

問合せ先 小林千津子  
☎0956-63-3586

市内から約50人が参加します。これまでの練習の成果を力いっぱい披露しますので、ぜひ近所お誘い合わせの上、ご来場ください。

【日時】 8月7日(日) 午前10時

【会場】 文化会館ゆめホール

【入場料】 無料

【ゲスト】 松山ひろし

松浦市民親睦ゴルフ大会

申込 問合せ先 松浦市ゴルフ愛好会  
事務局(山本総合保険)  
FAX・☎0956-75-2988

住民スポーツを振興し、市民の融和と親睦を図ることを目的とした松浦市民親睦ゴルフ大会を開催します。

【日(に)ち】 10月8日(土)

【場所】

佐世保・平戸カントリークラブ  
(佐世保市江迎町奥川内免220-6)

【参加資格】

市内在住または勤務の人

【参加費】 2,000円

(ジュニアは無料)

※別途プレー費が必要です。

詳しくはお問い合わせください。

【競技方法】

18ホールストロークプレーとし、ハンディキャップはダブルペリヤ方式によります。同ネットの場合は年長者順とします。

【表彰】

○ネットの部：優勝・準優勝・3位  
～10位・飛び賞・ブービー賞ほか多数用意しています。

○グロスの部：1位～3位

○女子の部：1位～3位

【申込締切】 9月15日(木)

松高だより

50周年の目玉は「第九」の全員合唱

■暑さにめげずパート別練習に熱

10月30日に記念式典を予定している創立50周年事業の目玉企画は、ベートーヴェン作曲『第九交響曲』第4楽章の松高生全員による大合唱。佐世保市民管弦楽団の演奏に乗せ、ドイツ語による混声四部合唱を披露します。現在、音楽の授業や放課後などを利用してパート別練習に励んでいます。 「Durch Leiden Freude.(苦悩を突き抜けて歓喜に至れ!)」そのままに、時間をかけ苦勞して一つを成し遂げる達成感を味わうため、まさに全校一丸となって取り組んでいます。

■記念モニュメントの設置も

記念事業ではほかに、「記念誌」の発行や、Mをかたどった「記念モニュメント」の設置も計画しています。



まつうら図書館きらきら塾からのご案内

○問合せ先 まつうら図書館きらきら塾  
松本 衛 ☎090-2504-9098

【8月の予定】

◆8月6日(土) 平和の話

○時間 午前11時～

○場所 図書館

○話し手 新見タカさん

◆8月9日(火) ビュースターで星空を覗よう

○時間 午後7時30分～

○場所 志佐小学校グラウンド

※遅い時間になります。小さいお子さんは保護者同伴でお願いします。

【絵画募集】

○テーマ「未来の松浦」「わたしが住みたい町」

詳しくは、各小中学校・幼稚園・保育園・高等学校に配布している募集要項をご覧ください。

【図書館キャラクターの名前決定】

募集総数372通の中から<sup>ただのふ</sup>氏山忠信君(慈光幼稚園)が考えた「きらポン」に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

## 視覚に障害がある人の

### 学校相談会

申込・問合せ先 長崎県立盲学校  
095-882-0020

見えない・見えにくいのため、学習や日常生活に困っている人を対象に学校相談会を次の通り実施します。

#### ○平日の学校相談会

【日時】 9月15日(木) 午前9時15分～午後0時35分

【場所】 長崎県立盲学校

【対象】 幼・小学生、中学生およびその保護者など(関係者を含む)、学校関係者、一般の方

【内容】 授業参観、施設・設備見学、教育内容説明

※午後から教育相談を行います。希望者はお申し出ください。

【申込期限】 9月8日(木)

## 牛乳・乳製品利用料理 コンクール作品募集!

○問合せ先 長崎県酪農業協同組合連合会  
0957-22-3356

#### 【応募内容】

牛乳・バター・生クリーム・スキムミルクのどれか、またはこれらの1～4品を使ったオリジナルの料理・菓子・デザートなど。料理は4人分とし、1時間以内でできるもの。

#### 【応募資格】

高校生以上  
(調理師などプロの方は除く)

#### 【応募期間】

9月9日(金) 必着

#### 【賞品】

上位入賞者には、豪華副賞あり。



#### ○専攻科相談会

専攻科では、職業的自立を目指した学習を行います。視覚的ハンディにより職業的な面で将来に不安をお持ちの人はこの機会にお越しく下さい。

【日時】 第1回相談会 9月10日(土)

午後1時～午後3時10分 第2回相談会 12月10日(土) 午後1時～午後3時10分

【場所】 長崎県立盲学校

【対象】 視覚に障害のある人、またその家族および関係者

【内容】 専攻科の概要説明、人体模型の触察や鍼・マッサージ実技の体験、文字を拡大して見る方法や音声を頼りにパソコンを操作する方法などを体験、個別相談(希望者)

【申込期限】 第1回 9月2日(金) 第2回 12月2日(金)

## 退職金の準備

### しっかりできていますか?

退職金は、一般従業員の方からパートさんまでカバーできる中退共制度におまかせください。

#### 国の制度だから安心

国が掛金の一部を助成します。

#### 管理もカンタン

外部積立型だから運用のリスクはありません。

#### 会社に有利

掛金は全額非課税なので節税できます。

適格退職年金制度からの移行先として  
すでに2万3千社を超える事業所が  
中退共に移行しています。

詳しくはホームページへ

中退共

検索



<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6

TEL:03-3436-0151(代表) FAX:03-3436-0400

独立行政法人勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

## 全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間

○問合せ先 長崎県方法務局人権擁護課  
長崎県人権擁護委員連合会  
095-820-5982

障害のある人に対する不当な扱い、高齢者への虐待など、ひとりで悩まず電話してください。

### 全国共通人権相談ダイヤル

☎ 0570 (003) 110

9月5日(月)～9月11日(日)

午前8時30分～午後7時

ただし、土曜日・日曜日は午前10時～午後5時



人権イメージキャラクター  
人KEN まもる君・  
人KEN あゆみちゃん

# 消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



## ルールを守って楽しい花火

夏の夜の楽しみである花火ですが、取り扱いを一步間違うととても危険です！次のことに注意して楽しい夏の夜を。

1. 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
2. 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。
3. 必ず消火の準備をしてから行う。
4. 子供たちだけで遊ばせず必ず親が見守る。
5. 花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊ばない。



# 温かい心ありがとうございます

## 一般寄付

- 調川小・中学校へ図書券
- 平田 義昭様 (調川・平尾)
- 御厨中・御厨小・星鹿小・田代小・大崎小へ金一封
- 近江鍛工(株)様 (滋賀県大津市)
- 田代小学校へ金一封
- 白石ユス子様 (愛知県稲沢市)

## 香典返し、忌明け、寄付

- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 大野ユキ子様 (星鹿・牟田)
- 亡夫 宏様
- 小西 保則様 (福岡県筑紫野市)
- 亡父 佐市様
- 渡口 彰文様 (福岡県糟屋郡)
- 亡母 スミエ様
- 山口 幸子様 (志佐・庄野)
- 亡夫 浩司様
- 山口 登茂之様 (志佐・栢ノ木)
- 亡祖母 カメノ様
- 【福島支所】
- 西村せつ子様 (福島・福崎)
- 亡母 カヅエ様
- 【鷹島支所】
- 岩添 六治様 (鷹島・阿翁浦)
- 亡父 強様
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 富野マリエ様 (御厨・池田上)
- 亡夫 隆好様
- 浦田キヨ子様 (御厨・川内)
- 亡夫 朝雄様
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 武永ユイ子様 (志佐・白浜)
- 亡母 ヨシ様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 野中 正様 (今福・仏坂)
- 亡妻 スミ子様

# 戸籍だより

6月16日～7月15日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

山内 心詞 (徳幸) 鷹島・中通  
 浦田 凜花 (昇吾) 志佐・立町  
 本田 真己 (勝利) 調川・江口2  
 立山 稟桜 (敦浩) 今福・寺上  
 小西 健竜 (竜也) 志佐・横辺田  
 高崎 明莉 (賢治) 今福・北東1  
 丸山 凛果 (恵生) 鷹島・三里  
 宮永 貫汰 (陽輔) 志佐・稗木場  
 寺坂 和心 (直己) 御厨・中野  
 網屋 海音 (拓朗) 福島・鍋串

## お誕生おめでとう

( ) 内は親の名前  
 川添 恵志 志佐・栢ノ木  
 (橋本) 亜夜 佐世保市  
 浦田 誠 志佐・西山  
 (金井田) 典子 御厨・中野  
 田口 友徳 御厨・小船  
 (松本) 裕子 調川・江口1  
 百村 幸誠 調川・調川定促  
 (木村) 美咲 調川・調川定促  
 西田 徹 御厨・小船  
 (永富) 智美 平戸市  
 國生 賢吾 志佐・大浜西  
 (佐田國) 智子 志佐・高野定促  
 金田 勝志 鷹島・阿翁  
 (山口) 知佳 佐世保市  
 末永 博 志佐・丹花  
 (永田) 久美 調川・江口1  
 山口 敬藏 御厨・前田  
 (筒井) 美智子 有田町

## 結婚おめでとう

北野 敬一 (90歳) 鷹島・原  
 磯岡 朝四 (84歳) 志佐・不老山  
 下田 豊 (68歳) 星鹿・下田  
 平田 結城男 (82歳) 調川・平尾  
 城 泰三 (74歳) 御厨・市場  
 大塚 始 (86歳) 今福・仏坂  
 辻 ハツエ (87歳) 御厨・田代  
 七種 キヌエ (85歳) 調川・江口2  
 吉井 美恵子 (99歳) 志佐・田ノ平  
 五嶋 豊海 (81歳) 鷹島・阿翁浦  
 中山 美枝子 (94歳) 志佐・旭町  
 近藤 圭介 (56歳) 福島・伊万里釜  
 井上 清美 (67歳) 志佐・池成  
 鷹島 トシ子 (83歳) 星鹿・川原辺田  
 福浦 彌生 (82歳) 今福・北東1  
 武部 満夫 (91歳) 今福・北東1  
 今里 寛 (61歳) 志佐・庄野  
 松永 靖男 (71歳) 志佐・長野  
 蛭子 シホ (95歳) 今福・松崎  
 野口 キミエ (86歳) 御厨・池田  
 永井 登 (76歳) 御厨・西木場  
 加藤 徳次郎 (81歳) 鷹島・船唐津  
 渡口 溢男 (80歳) 今福・木場  
 柄澤 フミエ (88歳) 調川・江口3

お福をお祈りいたします  
 柄澤 フミエ (88歳) 調川・江口3  
 渡口 溢男 (80歳) 今福・木場  
 加藤 徳次郎 (81歳) 鷹島・船唐津  
 永井 登 (76歳) 御厨・西木場  
 野口 キミエ (86歳) 御厨・池田  
 蛭子 シホ (95歳) 今福・松崎  
 松永 靖男 (71歳) 志佐・長野  
 今里 寛 (61歳) 志佐・庄野  
 武部 満夫 (91歳) 今福・北東1  
 福浦 彌生 (82歳) 今福・北東1  
 鷹島 トシ子 (83歳) 星鹿・川原辺田  
 井上 清美 (67歳) 志佐・池成  
 近藤 圭介 (56歳) 福島・伊万里釜  
 中山 美枝子 (94歳) 志佐・旭町  
 五嶋 豊海 (81歳) 鷹島・阿翁浦  
 吉井 美恵子 (99歳) 志佐・田ノ平  
 七種 キヌエ (85歳) 調川・江口2  
 辻 ハツエ (87歳) 御厨・田代  
 大塚 始 (86歳) 今福・仏坂  
 城 泰三 (74歳) 御厨・市場  
 平田 結城男 (82歳) 調川・平尾  
 下田 豊 (68歳) 星鹿・下田  
 磯岡 朝四 (84歳) 志佐・不老山  
 北野 敬一 (90歳) 鷹島・原

前田 茜音 (幹生) 福島・日の浦  
 岡村 琉叶 (誠) 調川・調川定促  
 森永 遥愛 (智也) 調川・江口2  
 小林 百合夏 (保介) 今福・北東2  
 高瀬 礼士 (元) 志佐・下高野  
 今田 賢澄 (裕一) 志佐・長野



市報まつら No. 68  
平成23年8月1日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地  
福島町からは47-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-72-1111 FAX 72-1115  
鷹島町からは48-3011  
Eメールアドレス [matsura@city.matsura.jp](mailto:matsura@city.matsura.jp)  
印刷／有限会社タイセイ印刷

## PROFILE

なおゆき  
**本吉 直之**さん

志佐町立町に住む32歳。妻、子ども3人の5人家族。趣味はゴルフ。



## ■今月の表紙

6月28日に今福保育所で行われた「ふれあい運動会」(今福公民館主催)でのひとコマ。今福長寿会(川久保孟彦会長)の会員や保護者など約40人と今福保育所の3歳児から5歳児59人が、かけっこや玉入れなどを一緒に楽しみました。競技後、園児からの肩たたきのプレゼントにお年よりからは笑顔がこぼれていました。

※次は、越智大典さん(志佐・下高野)にバトンタッチ!

## ○目標・夢

現在、志佐商工振興会の松浦太鼓委員長をしています。もつと多くの子どもたちに太鼓の素晴らしさ、楽しさ、伝統を伝え、これからの松浦を盛り上げていきたいと思っています。

また、趣味のゴルフでは、松浦ゴルフメンバーズ(MGM)として十数名で楽しくをモットーにラウンドしています。現在仲間を募集中です。ぜひ一緒にプレーしましょう。

## ○職業・仕事内容

焼鳥茶屋吉鳥の2代目として、昨年5月国道沿いに新規移転オープンいたしました。商店街の活性化のため頑張っています。

## ■人の動き

※( )は、前月との比較

人口	25,509
	(-4)
男	12,206
	(+4)
女	13,303
	(-8)
世帯数	10,300
	(+13)

住民基本台帳から

平成23年7月1日現在

## ■編集室から

夏本番!毎日暑い日が続いています。特に今年は東日本大震災の影響で、全国的に節電が呼び掛けられ、企業や家庭で節電が実施されています。

電気はこまめに消す、無理のない範囲でエアコンは消す、エアコンの設定温度に気を付ける、自宅では家族全員1部屋で一緒に過ごすなど小さなことではありますが、(はま)もできることから実践しています。

まだまだ暑い日が続きますが、熱中症にも気を付けながら上手に節電していきたいものですね。(はま)

イラスト(健)



長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。